トレーナー・トレーニング

-グループ・ファシリテーターとしての態度と技能を学ぶ-

担当者	津村俊充（南山大学人文学部心理人間学科教授） 中村和彦（南山大学人文学部心理人間学科教授）
概要	Ｔグループを経験された方が、非構成のグループにおけるグループファシリテーションを学ぶためのトレーニングです。 学校や企業、看護や介護、ボランティア活動や地域活動など、社会生活は様々な人間関係によって成り立っています。しかし、相互の率直で正直なコミュニケーションの妨げになる懸念や不信頼の存在によって、本来の力を発揮することができないこともしばしば起 こっています。これらの不信頼の風土を信頼の風土に変革することができたら、私たちの 世界はもっと豊かなものになるでしょう。 このトレーニングでは、グループ内の人間関係に働きかけて、ひとりひとりが尊重され、プロセスから学び、相互の信頼関係を形成していくためのファシリテーションのあり方を学びます。 対人関係やグループプロセスへの働きかけを体験する場としてＴグループを想定した状況の中で、参加者が交代でファシリテーター役を務めたり、観察者としてグループプロセスをフィードバックしたりしながら、ファシリテーターとしての観察と介入のスキルを磨きます。同時に、全体会において、小講義、チェックリスト、ケーススタディ、ディスカッションなどを通して、グループへの働きかけについて学んでいきます。 期待される成果は ・組織や学級運営に役立つグループプロセスを観察・診断するスキルを習得できます。 ・学習者を尊重しながら体験過程を促進する、効果的な言葉かけや働きかけを学ぶことができます。 ・カウンセリングなどの基本となる「受容」「共感的理解」「自己一致」や「人間尊重の姿勢」などを、自分自身の生きた体験を通して点検できます。 ・自分自身のかかわり方や働きかけの問題点や可能性を探ることができます。
日程	2013年8月5日（月）13：00開始～8月9日（金）16：00終了予定　　４泊５日
定員	16名
参加資格	「Ｔグループ」参加経験のある方
会場	丸紅多摩センター研修所 〒192-0363　東京都八王子市別所2-39-2
受講料	受講料　64,800円〈税込〉 滞在費　56,500円〈税込〉予定（宿泊費・食事等）※居室は全てシングルです。
メルマガ 講座報告	担当講師　中村和彦 2013年度「トレーナー・トレーニング」は、8月5日（月）～9日（金）の4泊5日で、東京都八王子市にある丸紅多摩センター研修所で行われました。 参加者は既にＴグループを経験された16名の皆さん、担当者は津村・中村でした。スタッフの時間的な負担からトレーナー・トレーニングを毎年開講することは難しく、最近は隔年で開講をしています。 この講座では、16名の参加者の方は2グループに分かれ、Ｔグループを想定したセッション（計8セッション）を、トレーナー、オブザーバー、メンバーを順番に交代して担当していきました。また、トレーナーの働きかけやトレーナー観について考える全体会が6セッション行われました。トレーナーの働きかけについて体験から学びながら、メンバーとしての自分自身に気づき学ぶことも、参加者の皆さんが真摯に取り組んでいらっしゃいました。 私個人としては、トレーナー・トレーニングの講座で、Ｔグループに参加れた方に再会でき、その後のありようやＴグループについて語れたことがとてもうれしかったです。そして私自身も今後、Ｔグループのトレーナーとしてどうありたいのか、さらに真剣に問い続けたいと感じた講座でした。